SIMCO通信

令和7年8月22日発行　173号　永尾　須田

夏の安全対策特集

『みんなで防ごう！熱中症』
対策を強化中です！

残暑も非常に厳しくなっていますが、皆さん体調を崩されておりませんでしょうか？
今年の夏も例年以上に高温が続いており、熱中症のリスクが高まっています。
社員の健康と安全を守るため、当社では以下の熱中症対策に取組んでおります。

◆ 実施中の熱中症対策

①事務所に経口補水液・塩飴・ミネラルウォーターを常備
　汗をかいたら水分＋塩分の補給を忘れずに！

②作業環境の温度・湿度管理
　温湿度計を設置し、WBGT（暑さ指数）測定をしており、事務所前に看板を設置を行なって、
現在の暑さ指数の見える化を計り、適宜熱中症対策が行えるようにしています。

熱中症指数計

事務所入口

③休憩スペースの充実
　常時クーラーを稼働させた涼しい休憩所を設け、体を冷やせる環境を整備しています。

私の選ぶ！おすすめラーメン店

　暑い夏でも無性に食べたくなるのがとんこつラーメン。今回は全国的有名店
「一蘭」をご紹介します。一蘭といえば、味集中カウンターと呼ばれる独自の席スタイル。
仕切りがあり、周囲を気にせず、目の前のラーメンに集中できるユニークな空間です。
スープは濃厚ながらも後味すっきり、細麺との相性も抜群。オーダー用紙で味の濃さ・
にんにくの量・麺のかたさなどを自分好みにカスタマイズできるのも魅力です。
私のオススメですが、替え玉を注文する際に「出汁多め」のオーダーがオススメです。
出汁が染みており、まずはそのまま食べてみてください。十分美味しくいただけます。
一杯で二度美味しい一蘭、まだ行ったことがない方も、ぜひこの機会に
味わってみてください。

永尾

千葉県民

先日会社で久々にセミの抜け殻を見ました。子供の頃はよく垣根に無数に付いていたのを見かけたものですが、最近はあまり見かけなくなっていました。垣根がある家自体が少なくなったのもあるのですが、車移動がほとんどであまり歩かなくなったのも見かけなくなった一因でしょう。

私は千葉県で生まれ育ち、県外で暮らした経験がないのでセミと言えばアブラゼミ、ミンミンゼミ、ツクツクボウシ、ヒグラシぐらいしか鳴き声を知りません。クマゼミはテレビのドラマやアニメでしか聞いたことがありません。

そこで、千葉で生まれ育った私が当たり前だと思っていたことが,他では当たり前ではないことは何かと考えました。

今では全国的に有名になったMAXコーヒーは小学生の頃から普通に飲んでいましたし、学校の出席番号は誕生日順でした。学校の課外授業（修学旅行ではなく）でディズニーランドに行ったこともあります。

つい最近まで千葉の方言だと知らなかった言葉を紹介します。

・ひっちゃかめっちゃか　（めちゃくちゃ）
・じゅんぐり　（順番に）
・あおなじみ　（あおあざ）

今まで普通に使ってました。言われた人「ごめんなさい」最近方言だと知りました。

交通安全

最近、家の近所のT字路の一時停止線が変わりました。以前は広い直進方向に停止線があり、車一台しか通れない細い脇道が優先のチョットおかしな道でした。停止線が変わっても、危ないので徐行しつつカーブミラーを確認しながら通行するようにしています。

昔に比べて、運転マナーが良くなってきているとは思いますが、危ないので徐行しつつカーブミラーを確認しながら通行するよレビでよく見かけるし、危険な運転をしているのも見かけます。

また、信号のない三差路で一台ずつ交互に譲り合って進むような、暗黙のルールみたいなこともなくなってきたような感じがします。

車の運転は、心に余裕を持って譲り合いの精神でをモットーに運転しているつもりですが、今後も安全運転を心がけていきたいと思っています。

〇編集後記〇

暑い暑い！最近暑いしかいってないような…
天気予報を見るだけで暑くなるようになってしまいました
今年はいつまで暑さが続くのやら
早く涼しくなるといいですね　　裏面担当　須田